

# 広報くにみ Kunimi

Mar.2021  
No.572

3

国見の里を彩った  
つるし雛たち

別冊

広報くにみ 特別号

3月11日で東日本大震災から10年が経過することから～あの時、そして明日へ。つながる国見町～「広報くにみ 特別号」を別冊で発行しました。

## Contents (主な内容)

- ② 2.13 福島県沖地震
- ④ 聖火リレー福島市交通規制のお知らせ
- ⑤ 奨励金交付式・地域おこし協力隊活動日記
- ⑥ 床ずれ予防
- ⑦ 歯っぴいライフ 8020 認定者に聞きましたほか



がんばるみなさんを応援

# 町青少年育成町民会議 奨励金交付

見町青少年育成町民会議（引地真会長）は、2月10日に全国大会や東北大会、県大会に出場したみなさんに奨励金を交付しました。



奨励金の交付を受けたみなさん

- 【全日本バレーボール高等学校選手権大会】
  - ▶佐藤翼（高2）
- 【クリスマスカップ東北・北海道選抜ソフトテニス大会（個人）】
  - ▶岩城龍音（中2）▶齋藤蓮斗（中2）
- 【県小学生インドアソフトテニス大会（個人）】
  - ▶四家侑磨（小5）▶八島奎祐（小5）
  - ▶齋藤充希（小5）

**Interview**

今回の春高バレーはとて面白い経験になりました。その後予定していた新人戦はコロナの影響で中止となりましたが、目標と目的をしっかりと区別して、部活を通して人間的に成長するという本来の目的を見失わずに日々の練習にしっかり取り組んでいきたいです。そして大会に出場する時には目標に向かって全力を出せるように頑張りたいです。

福島商業高校 佐藤翼さん

# 地域おこし協力隊活動日記 vol.8

## 高校生の地域活性化プロジェクトが進行中！



こんにちは、地域おこし協力隊の佐藤温です。今回は、僕の活動についてお伝えします！

昨年9月から始まった、高校生向け教育事業「ホウカゴ塾noff」は発足からおよそ半年が経ちました。10月末には、地域活性化アイデアをプレゼン形式で競うイベント「くにみスーパ」を開催。noffの高校生は2チームに分かれ、町民や町職員からなる「大人のチーム」と本気をぶつけ合いました。高校生のうち1チームが優勝し、イベントの賞金およそ2万円を獲得。現在「オリジナルの絵本を作る」ことを目指して活動しています。絵本を作るプロジェクトに加え、



「くにみスーパ」の様子

次のイベントを準備中。藤田駅前のコミュニティスペース「アカリ」のイベント「めぐるらし市」にブースを出す予定です。オリジナル絵本の販売だけでなく、町内の家庭で眠っている絵本を回収し、古本市にも出店する予定です。今年度も残りわずかとなりました。初めて来た町で不安なこともたくさんありましたが、温かく迎え入れていただいた国見町に感謝でいっぱいです！



次のイベントを準備中。藤田駅前のコミュニティスペース「アカリ」のイベント「めぐるらし市」にブースを出す予定です。オリジナル絵本の販売だけでなく、町内の家庭で眠っている絵本を回収し、古本市にも出店する予定です。

今年度も残りわずかとなりました。初めて来た町で不安なこともたくさんありましたが、温かく迎え入れていただいた国見町に感謝でいっぱいです！

# 福島県 東京 2020 オリンピック聖火リレー

# 福島市 交通規制のお知らせ

## 2021年3月26日(金) 10:30頃～13:00頃

※交通規制時間は、聖火リレー隊列の進行状況により予告なく前後する場合があります。

### ご協力をお願い

- ・コースおよびコース周辺の道路では、交通規制が行われるため交通渋滞が予想されますので、当日の自動車利用は極力ご遠慮ください。なお、自動車を利用される場合は、う回等のご協力をお願いします。
- ・歩行者、自転車共にコース横断はできません。
- ・路線バス等に一部、運休・う回運転、遅れが生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・規制時間内は、沿道の駐車場・駐輪場からの出入庫規制にご協力をお願いします。

### 観覧上の注意事項

- ・必ず歩道上や指定された場所から観覧くださいようお願いいたします。（車道には出られません）
- ・聖火ランナーや隊列を追って移動することは非常に危険ですので、絶対に行わないでください。また、前後の人を押さないようにしてください。
- ・危険物の持ち込みは禁止です。また、紙テープ等の物の投げ入れは大変危険ですので、絶対におやめください。
- ・コース及び会場周辺での無人航空機（ドローン等）の飛行は法律により禁止されます。
- ・マスクの着用や密集の回避など新型コロナウイルス感染症対策にご理解とご協力をお願いします。



主催 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 / 東京 2020 オリンピック聖火リレーふくしま実行委員会

お問い合わせ 024-983-9415 (コールセンター) (受付時間: 10:00 ~ 17:00 / 土日祝日は除く)

県内の走行スケジュールやその他の市町村の交通規制情報等については、情報サイト「ふくしまプラス2020」にアップしています。

ふくしまプラス2020



今月のテーマ

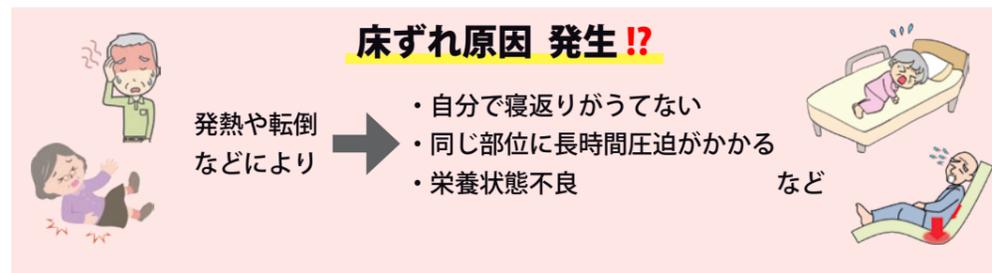
地域で取り組む床ずれ予防

**床** ずれは悪化してしまうと、傷が治るまで、毎日処置をしたり、傷の具合によっては手術をしなければならぬ場合もあります。完全によくならないままに、半年以上かかった場合でも、入院期間が決められているため、傷が治らない状態でも自宅に帰らなければいけないこともあります。このように本人の体力が衰えたり、金銭面の負担、介護者の負担が増える恐れがあります。日常生活を変えず、家族が笑顔で過ごすため予防に努めましょう。

**予防と早期発見が大切**

これまでに紹介してきた家庭で取り組む予防方法のほかに、地域のサポートや福祉用具を用いることも予防方法の一つです。さらに、予防を行うと、早期発見・早期治療に繋がります。

一人で抱え込まず、地域のサポートなどを利用しながら床ずれ予防に取り組んでみてはいかがでしょうか。



**早めに取り組みましょう**

**家庭で取り組む予防**

- 皮膚を観察する
- 圧迫を少なくする
- 皮膚を清潔にする
- しっかり食事をとる

※広報くにも9月号～2月号掲載の床ずれ予防その1～6をぜひご覧ください。

**地域で取り組む予防**

- 寝たきり予防
- 専門家への相談
  - ・地域包括支援センター
  - ・ケアマネジャー
  - ・かかりつけ医 など
- 介護保険の利用
  - ・訪問看護
  - ・ヘルパーサポート
  - ・入浴サポート など
- 福祉用具の利用
  - ・ベッド・マットレス
  - ・クッション など



// 歯っぴいライフ 8020 認定者に聞きました //

「歯っぴいライフ 8020」とは、福島県と福島県歯科医師会が毎年「80歳で20本の歯を残そう」と取り組んでいる事業です。今年度は町で6名の方が認定され、町からも表彰状と記念品を贈呈しました。

今回は認定された4名の方にインタビューをしましたが、そのほかのみなさんも「甘いものを控える」「若い時から定期的に歯医者に通う」など、さまざまなことを心がけて実践されていました。

※なお「歯っぴいライフ 8020」は、令和4年度から、その年に80歳になる方だけを表彰する内容に変更される予定です。80歳以上の方で該当する方は令和3年度のうちに応募ください。  
(応募期間は例年6月となっていますが、現時点で詳細は未定です。)



「歯の健康のために気をつけていること」



いしかわ ひさこ  
石川 久子さん

- ★食べたらずくに歯を磨く
- ★1日5回くらい歯を磨いている



はねだ つとむ  
羽根田 勉さん

- ★毎日欠かさず歯を磨く
- ★磨き残しがないよう順番を決めて意識的に磨く



ほりえ あきのぶ  
堀江 秋信さん

- ★食後は必ず歯を磨く
- ★1日何度も(5～6回)歯を磨く



よしだ ちよこ  
吉田 千代子さん

- ★歯間ブラシも使い時間をかけて丁寧に磨く
- ★無理せず毎日の積み重ねを心がける

福島県広報コンクール「広報くにも」が一枚写真で佳作を受賞

**第**66回福島県市町村広報コンクールにおいて、広報写真一枚写真の部(応募数33点)で「広報くにも12月号9ページ」の一枚が佳作に選ばれました。

この写真は、「川内地区の伝統野菜特集」の扉ページとしてご夫婦でござうの収穫をする様子を撮影したものです。

今回の受賞は、いつも取材にご協力いただき、また、ご愛読いただいているみなさんのおかげです。ありがとうございます。

今後も、みなさんに親しまれる町の魅力が詰まった広報紙づくりを目指していきますので、引き続きご協力をお願いします。



床ずれがよくなっても...  
**再発防止が大切です!**

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】  
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



## 大木戸歴史むらづくりの会×あつかし歴史館 遊びと学びのミュージアム ひなまつり ～桃の節句を祝う～

今年も2月2日から3月7日までの期間、あつかし歴史館で『ひなまつり～桃の節句を祝う～』を開催しています。

地域のみなさんからお借りした七段飾りのおひなさまをはじめ、手作りのつるし雛やひな人形が館内を彩りました。例年、大々的にイベントを開催していた『ひなまつり』ですが、今年は新型コロナウイルス感染症の広がりから、ワークショップは行わず、ひな人形の展示と来場者へのお土産プレゼントのみの開催となりました。期間中にはたくさんの方が歴史館を訪れ、ひな人形を鑑賞したり、記念撮影を行っています。また、2月27日から3月7日までの土日には来場者へ桃の花枝やひなあられが配られ、来場者を喜ばせています。

昨年から続く新型コロナウイルス感染症の影響により、あつかし歴史館で開催されているイベントは規模を縮小して行っています。今後も、感染予防対策をしっかりと行いながら、イベントを開催し、年中行事や昔ながらの遊び・文化に触れてもらう中で、国見町の魅力を伝えていきます。



◀玄関で来館者を迎えるつるし雛



# 国見の輝き人 ～国見町で活躍する人を紹介～ vol.15

—大木戸歴史むらづくりの会の活動内容は—

昔の小学校を活用したあつかし歴史館ができたことをきっかけに子どもたちを中心とした歴史にちなんだ季節のイベントを大木戸地区のみんなでやろうとしたのがきっかけです。ひなまつりや端午の節句、七夕など季節の行事にあわせて大木戸歴史むらづくりの会でイベントを開催しています。

会のメンバーは地区の町内会長や各種団体で構成されていて、イベントの時にはそれぞれの役割で協力しながら地域ぐるみで運営しています。

—どんな思いで活動していますか—

子どもたちに遊びながら歴史を学んでもらい、楽しい思い出を作ってもらいたいです。そして大きくなった時に「自分の住んでいるところでは歴史があってこんな楽しいイベントをやっている」と話してもらえたらと思います。また、子どもを通して大人も交流できる地域のかたちとしていきたいです。

あつかし歴史館のイベントを通してやりたいことはたくさんありますが、目的をその時々で考えながら、まずは何事もやってみようとしています。また、運営は地域のみなさんにボランティアでやってもらっているのでも「自分たちも楽しく」を合言葉に活動しています。

今回は貝田町内会長・大木戸歴史むらづくりの会会長・国見町文化財センター管理運営委員会会長として精力的に地域づくりに取り組む阿部初男さんにその思いなどをインタビューしました。



阿部 初男 さん  
(貝田)

—今後の抱負を教えてください—

なかなか来ることができない高齢者も参加しやすくできないかと考えています。高齢者は自分の孫ぐらいの年齢の子どもと触れ合うことで元気になると思います。理想は高齢者から子どもまでみんなが一緒になって楽しめる場の提供です。

## 歴史まちづくり インフォメーション

### 令和3年度あつかし歴史館町民講座

## ～菊池利雄先生の研究・資料を楽しく読む会～を開講します

令和3年度もあつかし歴史館町民講座を開講します。この講座は菊池利雄氏の残された研究資料・寄贈図書をテキストとして、町民のみなさんや歴史愛好家の方にわが郷土、国見の歴史を深く理解してもらうための講座です。

今年度は9月から2月までの全6回でしたが、来年度は4月から全12回開催します。

国見の歴史を学びたい方、興味がある方はぜひお越しください。

※開催日や内容を変更する場合があります。

### 【申込み・問い合わせ】

国見町文化財センターあつかし歴史館  
☎ 585-4520 FAX585-4521

### 講座開催日程・テーマ

【開催時間（全日程）：午前10時～午前11時30分】

- 第1回 4月21日(日)「奥州藤原氏と阿津賀志山防塁」
- 第2回 5月26日(日)「小坂の城館」
- 第3回 6月23日(日)「阿津賀志山合戦後の関東武士団の進出」
- 第4回 7月21日(日)「阿津賀志山三十三観音八十八大師画像碑群」
- 第5回 8月25日(日)「石母田供養石塔と満福寺」
- 第6回 9月22日(日)「日本の古代合戦史よりみた阿津賀志山の戦い」
- 第7回 10月20日(日)「森山城主 富塚氏の歴史」
- 第8回 11月24日(日)「羽州街道と小坂峠」
- 第9回 12月22日(日)「石母田氏と石母田城」
- 第10回 1月19日(日)「地形に学ぶ奥州合戦 大木戸の戦い」
- 第11回 2月16日(日)「奥州街道 貝田宿」
- 第12回 3月23日(日)「伊達政宗に従って仙台藩領に移った家臣団」



樋口 航大 (2年生)



富野 心琴 (1年生)



佐藤 琉花 (2年生)



大波 颯馬 (1年生)

国見小学校

小さな天才たち

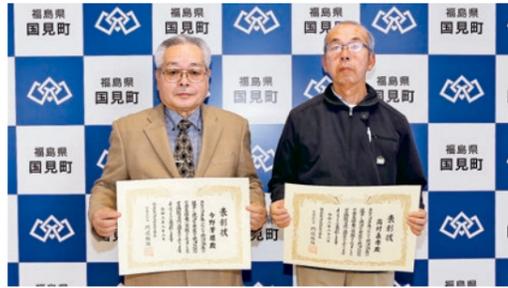


鬼はそと～福はうち～

### 心の中の鬼を追い払え 保育所・幼稚園で豆まき

藤田保育所とくにみ幼稚園では2月2日、節分の豆まきを行いました。

先生から節分の由来を教えてもらった子どもたちは、手作りの鬼のお面や帽子をかぶり、「鬼はそと～福はうち～」と元気よく豆をまきながら、「いじわる鬼」や「泣き虫鬼」など心の中の悪い鬼を追い払いました。



表彰を受けた今野さん（左）と高村さん（右）

### 統計の普及発展に貢献 県統計協会名誉会長表彰を2名が受賞

長年にわたり、統計調査員として統計の普及発展に尽力された今野芳雄さんと高村義孝さんが2月2日、福島県統計協会名誉会長表彰を受賞しました。

今野さんと高村さんは、通算して7年間にわたり町統計調査員として、国勢調査や農林業センサスなどの統計事務に尽力されています。



引地町長へ受賞報告する上神田社長（右）

### 地域活性化に貢献 家守舎桃ノ音がふくしま産業賞を受賞

町内で学びの複合施設「アカリ」を運営する株式会社家守舎桃ノ音の上神田健太社長が2月10日、引地真町長に第6回ふくしま経済・産業・ものづくり賞で特別賞を受賞したことを報告しました。

上神田社長は「みなさんの支援があつての受賞。今後は、より地域活性化に貢献していきたい」と受賞の喜びを語りました。



みんなを笑顔にしたつるし雛たち

### 色鮮やかなつるし雛が利用者を癒す 国見の里で「つるし雛めぐり」

くにみひなの会（安田節子会長）による「つるし雛めぐり」が2月9日から2月18日までの期間、国見の里で開かれました。会場となった国見の里の玄関エントランスには、色とりどりのつるし雛のほか、和紙人形やミニチュアハウスなど多彩な作品が展示され、入所者やデイサービス利用者の心を癒していました。



引地町長に答申する岩崎会長（右）

### 「誰もが幸せに暮らせるまち」の実現へ 第6次国見町総合計画に関する答申書提出

町総合計画審議会（岩崎由美子会長）が2月16日に開かれ、第6次町総合計画の原案について適当と認め、同審議会後には、岩崎会長から引地真町長へ答申しました。

同総合計画は「命を大切に 誰もが幸せに暮らせるまち くにみ」を基本理念とし、令和3年度から10年間のまちづくりの指針となります。



佐久間夫妻からあんぼ柿の説明を受ける内堀知事

### 内堀知事が来町 国見町のあんぼ柿生産現場を視察

内堀雅雄福島県知事が1月15日、国見町を訪れ、県農業賞を受賞した佐久間敏雄さん、久子さん夫妻のあんぼ柿生産現場を視察しました。視察では、佐久間さん夫妻が生産工程の説明や作り手の思いを話したほか、内堀知事は今年のあんぼ柿のできなどについて質問しました。視察には、引地真町長と熊田孝県北地方振興局長が同行しました。



国際平和を訴える子どもたちの作品が並びました

### ポスターで平和の尊さを訴える 国見ライオンズクラブ国際平和ポスター展

国見ライオンズクラブ（佐藤忠会長）主催の国際平和ポスター展が1月9日から1月29日までの期間、福島信用金庫国見支店で開かれました。

国見小学校、県北中学校の子どもたちが描いた16作品が展示され、訪れた国見支店利用者は平和の尊さを訴える作品に見入っていました。



深山神社で放水訓練を行う消防団員

### 町のたからものを火災から守る 『文化財防火デー』消防団が放水訓練

1月26日の『文化財防火デー』に合わせ、国見町消防団（村上信夫団長）は1月31日、町内5か所で消防訓練を行いました。

今回の訓練は、文化財に指定されている建物で火災が発生した場合を想定しての放水訓練でした。団員は、積雪で足元が悪い中でも日ごろの訓練の成果を発揮して機敏な動きを披露し、火災発生時の備えを再確認しました。



練習の成果を披露する子どもたち

### 和楽器の練習成果を披露 若い芽のコンサート

国見古典鑑賞会（高橋幸子代表）主催の若い芽のコンサートが1月31日、観月台文化センターで開かれました。

コンサートでは和楽器体験教室の子どもたちと指導ボランティアの高校生や大学生などが日頃の練習の成果として箏や三味線で15曲を奏でました。会場では、保護者などが子どもたちによる和楽器の雅な音色に聞き入っていました。



おいしいみそできるかな

### 日本伝統の発酵食品「みそ」を親子で学ぶ 親子みそ作り体験教室

親子みそ作り体験教室が1月23日と2月6日、観月台文化センターで開かれ、19組の親子が参加しました。

福島市でみそを製造する「南丸滝」の堀切知之さんを講師に、国見産の大豆でみそ作りに挑戦。親子で大豆を袋でつぶし、塩、こうじを加え、しっかりと混ぜ合わせました。作ったみそは発酵を促すため週1回手をかけ、半年ほど育ててできあがります。

# ももさぽインフォメーション

## ニコニコ相談会

**実施日** 5月19日(木)  
**時間** 午前10時～午前11時  
**会場** 子育て支援センター(藤田保育所内)  
**対象者** 国見町在住の妊婦  
 国見町在住の乳児及び保護者  
**持ち物** 母子健康手帳、お子さんの飲み物  
**申込み** 前日までに保健福祉課保健係又は藤田保育所(☎585-2374)へ連絡

## 乳児健診

**実施日** 5月27日(木)  
**受付時間** 午後1時15分～午後1時45分  
**会場** 観月台文化センター第1和室  
**対象者** 3か月児(令和3年1月生まれ)  
 9か月児(令和2年7月生まれ)  
**持ち物** 母子健康手帳、オムツなど  
**内容** 医師の診察、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて

## 1歳6か月児健診

**実施日** 5月18日(木)  
**受付時間** 午後1時15分～午後1時30分  
**会場** 観月台文化センター第1和室  
**対象者** 令和元年9月1日～  
 令和元年11月30日生まれ  
**持ち物** 母子健康手帳  
**内容** 医師の診察、歯磨き指導など

## 『ももさぽ』相談一む

役場の1階にあります。妊娠生活や赤ちゃんの育児のことなど気軽にお話できるお部屋です。助産師、保健師、栄養士とお話できます。(保健福祉課保健係にお声掛けください)



## 4月からの入園・入学に備えて、必要な予防接種を済ませましょう!

3月1日から7日は「子ども予防接種週間」です。4月に入園、入学されるお子さんの保護者の方は、接種していない予防接種がないか母子健康手帳で確認してみましょう。

特に、現在小学校就学前の幼稚園年長児に相当する年齢で、麻疹風疹混合予防接種をまだ接種していない方は3月31日までが接種期間です。早めに受けるようにしましょう。



## 健康 健口キッズ

2月2日に実施した3歳6か月児健診で、むし歯が1本もなかったお子さんたちです。



# 保健 だより



保健福祉課 保健係 ☎585-2783  
 E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

## 食生活改善推進員を募集しています!

食生活改善推進員は、食や栄養について一緒に学習し、地域みなさんに伝えるなど「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、食生活を通して健康づくりをすすめる活動をしているボランティアです。現在12名が活躍しています。食生活や健康づくりに興味のある方を随時募集しています。詳しい内容や申込みは保健福祉課保健係に問い合わせください。

### 食生活改善推進員の主な活動

- くにみ幼稚園での食育指導
- 親子クッキング教室の開催
- 1歳6か月児健診時でのおやつ作り
- 生活習慣病予防料理教室の開催 など



食育教室の様子

## インフルエンザ予防接種を職場や実施医療機関以外で受けた方へ

令和2年10月1日から12月28日までにインフルエンザ予防接種を職場や実施医療機関以外で全額自費で接種した方は、申請すると助成額が戻ってきます。申請期限までにお越しください。

■申請方法 領収書(原本)・予防接種済証(予防接種を行った証明書など)・申請者の通帳・印鑑を持参して保健福祉課保健係で申請してください。

■助成額 1,000円(生後6か月～64歳以下の方)

■申請期限 3月31日まで

※11月1日から12月28日までに伊達管内、福島市内の医療機関で接種された方は申請の必要はありません。

# 食育シリーズ



町では、食生活改善推進員のみなさんと栄養士が、くにみ幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。2月は次の内容で開催しました。



正しい箸の持ち方について  
(年長組)

募集

令和3年度町職員採用候補者試験  
(社会人経験者枠)

町では、社会人経験者を対象とした令和3年度職員採用候補者試験を実施します。

【一般事務(行政)】

※就職氷河期世代を対象として実施します。

▼募集人員

・若干名

▼採用予定日

・令和3年7月1日

▼受験資格

- ・次のいずれにも該当する者
- ①昭和51年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた者(学歴要件無し)
- ②直近3年(平成30年3月1日から令和3年2月28日まで)の期間に、公務員、会社員、自営業者などとして、週30時間以上の勤務を2年以上継続勤務していた者(常勤・臨時の区分はありませぬ)

▼募集期間

・3月8日(金)から4月9日(金)まで

【金】

▼一次試験日

・4月25日(日)

▼一次試験会場

・国見町役場

▼試験方法

・論文試験、適性試験、書類審査

▼二次試験

・一次試験合格者に通知

【幼稚園教諭・保育士】

▼募集人員

・若干名

▼採用予定日

・令和3年10月1日

▼受験資格

- ・次のいずれにも該当する者
- ①昭和51年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた者
- ②幼稚園教諭と保育士資格取得者(両方の資格)
- ③これまでに、幼稚園教諭又は保育士として、週30時間以上の勤務を2年以上継続勤務していた者(常勤・臨時の区分はありませぬ)

▼募集期間

・3月29日(金)から4月30日(金)まで

▼一次試験日

・5月23日(日)

▼一次試験会場

・国見町役場

▼試験方法

・専門試験、適性試験、書類審査

▼二次試験

・一次試験合格者に通知

※詳しくは町ホームページをご覧ください。総務課庶務係までお問い合わせください。

▼申込み・問い合わせ

総務課庶務係

☎585・2112

イキイキ子育てクラブに参加してみませんか

地域子育て支援センター(藤田保育所内)では、令和3年度もイキイキ子育てクラブを行います。興味がある方は、ぜひ参加ください。

▼期間

・令和3年5月から令和4年2月まで

▼場所

・藤田保育所

▼主な活動内容

**お知らせ**

**西根堰土地改良区 農地異動届**

伊達西根堰土地改良区費の水利費賦課は、毎年4月1日現在の農地面積を基準に算定されます。令和3年度の水利費賦課の基準となる農地面積などに変更がある場合は、届出をお願いします。

▼届出が必要な場合

- ・農地の売買などにより所有者が変わったとき
- ・地区除外をするとき
- ・経営移譲や死亡などで名義変更をしたとき
- ・農地の賃借があったとき(水利費の支払義務者を確認してください)

▼届出期限 3月19日(金)

▼届出・問い合わせ 伊達西根堰土地改良区 ☎582・2319

**ひとりで悩んでいませんか？ひとりで抱え込まずに相談してください**

3月は「自殺対策強化月間」です。就職や進学、転勤や転居など生活環境が大きく変わり、精神的負担が大きくなる時期です。からだの健康と同様に、こころの健康を保つことはとても大切なことです。ひとりで抱え込まずに、安心して相談してください。相談は無料で秘密は固く守ります。

相談機関・相談窓口	連絡先	相談受付時間
こころの健康相談ダイヤル	☎0570-064-556	月～金 午前9時～午後5時 ※祝休日・年末年始を除く
福島いのちの電話	☎536-4343	毎日 午前10時～午後10時 ※毎月第3土曜日は午後10時～翌日午前10時
	☎0120-738-556	毎月10日 午前8時～翌日午前8時
岩手・宮城・福島専用よりそいホットライン	☎0120-279-226	24時間 365日
県精神保健福祉センター	☎535-3556	月～金 午前8時30分～午後5時15分 ※祝休日・年末年始を除く
県北保健福祉事務所	☎534-4300	
町保健福祉課社会福祉係	☎585-2793	

**戸籍窓口延長**

毎週木曜日(祝日などは除く)は税務住民課戸籍係窓口業務を午後7時まで延長しています。

《交付できる証明書等》

住民票・戸籍証明書・印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出、マイナンバーカードの申請・交付

☎税務住民課戸籍係 ☎585-2115

**農業委員会**

4月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

◆日時 4月16日(金) 午後1時30分から

◆場所 役場2階 大会議室

☎農業委員会事務局 ☎585-2890

**4月の各種相談会**

『心配ごと相談』

◆日時 4月8日(金)、22日(金) 午前9時～正午

◆場所 観月台文化センター 第2和室

◆相談員 民生児童委員

『障がい者相談』

◆日時 4月20日(水) 午前10時～午後4時

◆場所 観月台文化センター 第2和室

◆相談員 NPO法人「ひびきの会」

『国見町結婚世話やき人 月例相談会』

◆日時 4月25日(日) 午前10時～午後3時

◆場所 観月台文化センター 第2研修室

※秘密は厳守、相談無料です。

☎保健福祉課社会福祉係 ☎585-2793

・親子ふれあい遊び、人形劇鑑賞、スタンプ遊び、手作り玩具遊び、季節の製作遊び、クリスマス会などです。また、そのほかに誕生会があります。

▼対象

- ・就学前のお子さんとその保護者や家族

▼申込締切

・4月30日(金)まで

※申込み、問い合わせについては土日、祝日を除く午前9時から午後2時までの間に直接、藤田保育所までご連絡ください。

☎藤田保育所 ☎585・2374

**広報くにも & 町ホームページに 広告を掲載してみませんか？**

町では、広報くにもや町ホームページに掲載する有料広告を募集しています。詳しくは問い合わせください。

申込期限(5月号掲載分)：4月9日(金)まで

広報くにも	
1 枠 (縦 45 <sup>ミリ</sup> × 横 174 <sup>ミリ</sup> )	12,000 円 / 1 回
半 枠 (縦 45 <sup>ミリ</sup> × 横 84 <sup>ミリ</sup> )	6,000 円 / 1 回
ホームページ	
1 枠 (トップページ下段)	6,000 円 / 月

☎総務課文書広報係 ☎585-2113

募集

国家公務員採用試験  
「総合職及び一般職  
試験」

人事院では、国家公務員採用総合職試験（院卒者試験・大卒程度試験）及び一般職試験（大卒程度試験）を実施します。

申込みはインターネットからとなります。詳細については人事院ホームページ（国家公務員試験採用情報NAVI）をご覧ください。

▼総合職試験  
受験申込受付期間 3月26日～4月5日  
一次試験日 4月25日

▼一般職試験  
受験申込受付期間 4月2日～4月14日  
一次試験日 6月13日

人事院東北事務局第二課試験係  
022-221-2022



2021ミスビーチ  
キャンペーンクルー

福島市のくだものとあなたの元気で全国にエールを届けませんか？

▼応募資格

- ① 18歳以上で、心身ともに健康な方（高校生は除く）
- ② 県内に居住又は在勤・在学し、福島市役所などに通勤可能な方
- ③ 年間20日以上くだものPR活動ができる方（特に7月から8月はPR活動が集中しますので、他の用件よりも優先して活動に専念できること）

▼募集人員

10名以内

▼応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、応募先へ持参又は郵送・FAXで応募ください。

※福島県くだもの消費拡大委員会ホームページからネット応募もできます。

▼応募先

〒960-8601  
福島市五老内町3-1

福島市役所農業振興課内  
福島県くだもの消費拡大委員会事務局「キャンペーンクルー」担当

FAX 533-2725

▼応募締切  
4月12日（日）正午必着

▼選考会

4月24日（日）（詳細は応募者に通知）

※感染症の状況により、映像による選考を行う場合があります。

▼賞

賞状、トロフィー、旅行券（10万円相当）、後援団体からの記念品

029-7663



戸籍の窓口

1月21日～2月20日受付分  
【本町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

●おくりやみ申し上げます●

- 三の輪久美さん 84（第1）
- 佐藤 キヨさん 82（宮東）
- 赤坂 マサさん 85（山崎宮館）
- 後藤 義八さん 89（貝田）
- 佐久間イネ子さん 89（本町）
- 田口 良夫さん 83（石母田東）
- 斎藤 淳一さん 47（徳江北）
- 太田 久吉さん 94（国見の里）
- 吉田 タカさん 81（貝田）

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

のトラブルを避けるため、自動車を譲渡、廃車又は転居したときは3月31日までに最寄りの運輸支局などで手続きを済ませましょう。

▼対象となる事業主

- ① 定年を65歳以上70歳未満に定めている事業主
- ② 65歳までの継続雇用制度（70歳以上まで引き続き雇用する制度を除く）を導入している事業主
- ③ 70歳までの定年引き上げ
- ④ 70歳までの継続雇用制度（再雇用制度・勤務延長制度）の導入
- ⑤ 70歳まで継続的に次の事業に従事できる制度の導入

65歳までの雇用確保（義務）に加え、次の①～⑤のいずれかの措置（高齢者就業確保措置）を講じるよう努める必要があります。（努力義務）

▼対象となる措置

- ① 70歳までの定年引き上げ
- ② 定年制の廃止
- ③ 70歳までの継続雇用制度（再雇用制度・勤務延長制度）の導入
- ④ 70歳まで継続的に業務委託契約を締結する制度の導入
- ⑤ 70歳まで継続的に次の事業に従事できる制度の導入

a 事業主が自ら実施する社会貢献事業  
b 事業主が委託、出資（資金提供）等する団体が行う社会貢献事業

画部門（雇用指導担当）

0534-4121（部門コード32#）



マイナンバーカードをつくりましょう!!

まだマイナンバーカードをお持ちでない方へ、オンライン申請が可能なQRコード付き交付申請書の送付が昨年12月から順次開始しています。この機会にぜひ、作りましょう!!

■スマートフォンで簡単申請

- ① スマホで顔写真の撮影
- ② スマホで交付申請書のQRコードを読み取る
- ③ 申請用WEBサイトでメールアドレスを登録
- ④ 申請者専用WEBサイトのURLが届いたら顔写真を登録、必要事項を入力して申請完了

※交付申請書をお持ちでない方は税務住民課窓口で再発行します。

■今月のマイナンバー申請・交付などの休日臨時窓口

3月28日（日）午前9時～午後4時

◆問い合わせ 税務住民課戸籍係 ☎ 585-2115



広報くみに掲載された写真を希望する方は、総務課文書広報係 ☎ 585-2113 まで連絡ください。

『広報くみに』をもっと身近に

スマートフォンやタブレット端末などで、いつでもどこでも簡単に「広報くみに」を読むことができるよう、「マチイロ」「マイ広報紙」を導入しています。ぜひ利用ください。



ダウンロードはこちら

市区町村の広報紙をネットやスマホで



ホームページにアクセス

広告掲載

お知らせ  
自動車の登録（移転・変更・抹消）はお済みですか？  
自動車税種別割は、毎年4月1日現在で、車検証に記載されている「所有者」又は「使用者」に課税されます。  
「所有していない自動車」の納税通知書が届いた「納税通知書が届かない」など

人口と世帯  
令和3年1月31日現在

※住民基本台帳人口

人口	8,799人	(-17)
男	4,224人	(-6)
女	4,575人	(-11)
世帯	3,412世帯	(-1)



元気に豆まきをする園児たち



各団体の活動を撮影

町文化団体連絡協議会では、1月27日から31日までの5日間、加盟団体（音楽芸能の部31団体、総合展示の部19団体）の活動について知ってもらおうと観月台文化センター多目的スペースでDVD放映会を開催し、延べ250名が来場しました。

例年、秋に開催していた町文化祭もコロナ禍の影響により中止を余儀なくされたことから、会員の活動意欲の維持・発展を図ることを目的に、町内で文化・芸能活動に携わっている加盟団体の活動模様を新たに撮

影したもので、会員の生き活きとした姿や作品の数々を各団体3分間程度にまとめました。

来場者からは、「毎年楽しみにしている町文化祭を短時間でみることで満足」「普段どのような活動をしているのかわかりやすい」といった声が聞かれました。

町では、この映像を随時放映していますので、興味がわいた活動がありましたら、観月台文化センター窓口へお声かけください。



文化祭さながらの映像を楽しむ

## 趣味を見つけれませんか？

国見町文化団体連絡協議会加盟団体紹介DVD放映会



塩切こうじと種水を入れてよく混ぜます

今年度最後となる、くにも女性教室の全体学習として「みそ作り」が1月20日に行われ、25名の教室生が参加しました。

教室では、内池醸造株式会社の講師指導のもと、日本の伝統的な発酵食品であるみそ作りを体験しました。

教室生は講師のアドバイスを受けながら、始めに全体重をかけて蒸した大豆をつぶし、塩切こうじと種水を入れよく混ぜる作業に取



おいしいみそができますように

り組みました。

仕込んだみそは、各自で持ち帰って、半年後のできあがりを楽しみにしていました。

## 1年間の活動を振り返って

成人学級閉講式

成人学級の閉講式が2月19日、21名の学級生が参加して行われました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で延期や中止、内容変更がありましたでしたが全体学習の4分の3は実施することができ、文集「あしあと」では、楽しく有意義だった今年度の学習を振り返りました。また、岡崎忠昭教育長が「本の思い出あれこれ」を演題に今まで親しんできた本に



1年間の活動を振り返る学級生

ついて講話をしたほか、精勤賞4名の表彰が行われました。

**生涯学習 つうしん**

国見町教育委員会生涯学習課  
 (観月台文化センター)  
 ☎(585)2676 FAX(585)2707  
 E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp  
 https://www.town.kunimi.fukushima.jp/site/kangetsudai/

リュッケじかん LYKKE 時間

第24話「安心して失敗できる時間」

2018年から3年連続で国連「世界幸福度ランキング」1位のフィンランド。幸せの定義はさまざまですが、北欧の人々は「安心して失敗できること」が幸せに生きるために必要だと考えます。確かに「失敗しても大丈夫」と「絶対に失敗できない」では、ストレスのかかり方が異なります。このようなことが分かっていても、私たちは時に子どもに過度な期待を寄せ、失敗できない状況を生み出してしまいます。

だからこそ、ときどき立ち止まって、その子にとっての幸せな人生、自分にとっての幸せな人生とは何か？と考える時間を大切にしていましょ。つながっていきます

転んでも大丈夫！ そんな安心感が幸せにつながっていきます

文：柴田千賀子（国見町出身の保育研究者。仙台大学准教授）



子ども移動図書館

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から子ども移動図書館が中止となったことに伴い、小学校図書館に町図書館の本を並べ、児童に本を貸し出しする取り組みがスタートしました。

低学年から高学年までの歴史、理科などさまざまなジャンルを取り揃えていて、休み時間には本を手取る児童の姿が多く見られました。



本の貸し出しが始まりました

## 新たな取り組みがスタート

子ども移動図書館



講師の瓶子先生より読み聞かせの指導

第7回子ども司書講座が1月23日、福島子どもの本を広める会会長の瓶子美千子先生を講師に迎え、観月台文化センターで行われました。

年齢に応じた本の選書、読み聞かせの仕方について指導を受けた受講生は、閉講式での発表に向けておはなし会の組み立てや練習に意欲的に取り組みました。

## 「おはなし会」に向けて

第7回国見町子ども司書講座

## 国見町図書館臨時閉館のお知らせ

蔵書点検のため、下記の期間閉館します。ご理解、ご協力をお願いします。

**閉館期間** 3月23日(火)～26日(金)

※閉館期間中の本の返却は、観月台文化センター正面入口に設置する返却ボックスに投函してください。

## 令和3年度国見町公民館 阿津賀志学級・くにも女性教室・成人学級教室生 募集中!!

**募集期間** 3月9日(火)～31日(木)

※募集の詳細は回覧でお知らせします。

国見町公民館 (観月台文化センター内)

☎ 585-2676

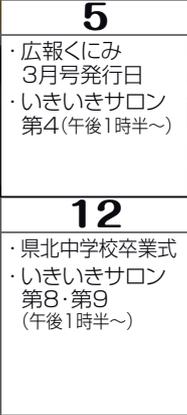
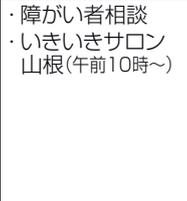
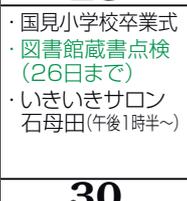
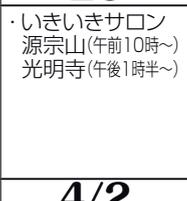
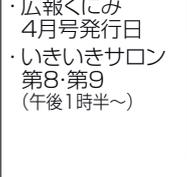
## 観月台文化センター常設展示 石原コレクション 作品紹介 Vol.26

題名「三人の女」  
作家 小磯 良平  
(こいそ りょうへい)

紙・オフセット  
各245×287mm



# 3月くにもみ カレンダー

日	月	火	水	木	金 5	土 6
					<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報くにもみ3月号発行日</li> <li>・いきいきサロン第4(午後1時半~)</li> </ul>	
<b>7</b>	<b>8</b>	<b>9</b>	<b>10</b>	<b>11</b>	<b>12</b>	<b>13</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきサロン山崎(午後1時半~)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきサロン第3(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸籍窓口延長日(午後7時まで)</li> <li>・心配ごと相談</li> <li>・いきいきサロン藤田(午前10時~)</li> <li>・耕谷(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県北中学校卒業式</li> <li>・いきいきサロン第8・第9(午後1時半~)</li> </ul>	
<b>14</b>	<b>15</b>	<b>16</b>	<b>17</b>	<b>18</b>	<b>19</b>	<b>20</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初心者シニア向けスマホ防災教室</li> <li>・いきいきサロン泉田下(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者相談</li> <li>・いきいきサロン山根(午前10時~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・粗大ごみ収集日</li> <li>・ママ♡カフェ</li> <li>・いきいきサロン第1(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸籍窓口延長日(午後7時まで)</li> <li>・くにもみ幼稚園修了式</li> <li>・乳幼児健診3・9か月</li> <li>・ブックスタート</li> <li>・いきいきサロン第2(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきサロン大木戸(午後1時半~)</li> </ul>	<p>春分の日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・藤田保育所修了式</li> </ul>
<b>21</b>	<b>22</b>	<b>23</b>	<b>24</b>	<b>25</b>	<b>26</b>	<b>27</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきサロン板橋(午前10時~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国見小学校卒業式</li> <li>・図書館蔵書点検(26日まで)</li> <li>・いきいきサロン石母田(午後1時半~)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸籍窓口延長日(午後7時まで)</li> <li>・心配ごと相談</li> <li>・いきいきサロン泉田中(午前10時~)</li> <li>・大枝(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきサロン源宗山(午前10時~)</li> <li>・光明寺(午後1時半~)</li> </ul>	
<b>28</b>	<b>29</b>	<b>30</b>	<b>31</b>	<b>4/1</b>	<b>4/2</b>	<b>4/3</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイナンバーカード申請 交付臨時窓口</li> <li>・結婚世話やき人相談会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきサロン高城(午後1時半~)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきサロン貝田(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸籍窓口延長日(午後7時まで)</li> <li>・いきいきサロン塚野目(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきサロン第4(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・藤田保育所入所式</li> </ul>
<b>4/4</b>	<b>4/5</b>	<b>4/6</b>	<b>4/7</b>	<b>4/8</b>	<b>4/9</b>	<b>4/10</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観月台文化センター休館日</li> <li>・いきいきサロン川内(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国見小学校入学式</li> <li>・県北中学校入学式</li> <li>・いきいきサロン内谷・鳥取(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・粗大ごみ収集日</li> <li>・いきいきサロン太田川(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸籍窓口延長日(午後7時まで)</li> <li>・くにもみ幼稚園入園式</li> <li>・いきいきサロン耕谷(午前10時~)</li> <li>・藤田(午後1時半~)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報くにもみ4月号発行日</li> <li>・いきいきサロン第8・第9(午後1時半~)</li> </ul>	



● 毎週金曜日10:00 ~ 10:55 ON AIR!  
ふくしまFM / 81.8MHz / kunimi@mf.co.jp

国見町ラヂオ課ももたんFMディレクターの石井です。  
2月13日深夜に福島県沖を震源とした最大震度6強の地震がありました。皆さんご無事でしょうか...? 国見町は震度6強を観測し、執筆中の現在も被害はまだ収束しきっていないのが現状です。  
道の駅国見あつがしの郷も被害を受け、我々の放送

ブースも機材が倒れるなどしました。10年前の事を思い出された方も多いのではないでしょうか。私は当時小学6年生で双葉町に住んでいました。地震の被害と放射能の恐怖、それに怯えたあの頃を私も思い出しました。それでも、手を取り合い、協力しながら国見町はいつもの「国見町」にゆっくりと戻り始めています。10年前の経験が今に繋がり、この次の10年を明るくしていきたいですね。



## あとがき

東日本大震災から10年として別冊特別号を発行しました。ぜひそちらもお読みください。10年前の私は役場に入居前で、津波の被害があった地域へ短期間でしたが家やがれきなどを片付けるボランティアに参加しました。津波で流された車が転がり、建物の基礎だけが残され、すごい高さまで積まれた災害ゴミ。自分ができることの少なさに、無力感がいっぱいになったことを今でも思い出します。あの時のあの思いは忘れずにこれからも一歩ずつ前へ進んでいきたいです。(HS)



編集発行 国見町

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二-7 国見町役場  
TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/